

平成 16 年 5 月 7 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
コード番号 6 3 5 8 (東証 第 1 部)
問 合 せ 先 管理部長 渡辺 秀善
TEL 03-3434-3401

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 11 月 27 日の中間決算発表時に公表した平成 16 年 3 月期の通期業績予想及び連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 16 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 11 月 27 日発表)	12,500	280	250
今回修正予想 (B)	12,600	300	370
増減額 (B - A)	100	20	120
増減率	0.8	7.1	48.0
前期 (平成 15 年 3 月期) 実績	12,699	191	39

2. 16 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 11 月 27 日発表)	14,000	260	200
今回修正予想 (B)	14,280	50	140
増減額 (B - A)	280	210	60
増減率	2.0	80.8	30.0
前期 (平成 15 年 3 月期) 実績	13,973	12	214

3. 修正の理由

(1) 単体業績予想の修正

売上高、経常利益、当期純利益ともに前回予想値を上回る増収増益を確保出できる見込みでございます。当期純利益につきましては、今後の安定的な利益確保計画に基づき繰延税金資産を再評価し、法人税等調整額 (87 百万円相当) を計上致しております。

なお、営業利益につきましては、海外調達を中心としたコスト低減並びに経費削減効果などにより前期実績 (118 百万円) に対し、270 百万円の増益となる見込みでございます。

(2) 連結業績予想の修正

連結売上高につきましては、国内売上の減少 (前期比 3% 減) を海外売上の拡大 (前期比 20% 増) によって増収を確保できる見込みでございますが、連結経常利益及び当期純利益につきましては、当期末の急激な円高の影響により為替差損 (142 百万円相当) を計上し、また財務体質健全化面から棚卸資産の評価基準を厳格化して棚卸資産評価損 (33 百万円相当) を計上致しました結果、前回予想値を下回る見込みでございます。

なお、連結営業利益につきましては、北米及び東南アジアを拠点とする当社グループの在外子会社に於いて、為替の影響もありましたが生産・販売台数の増加による収益改善が進み、前期実績 (26 百万円) に対し、320 百万円の増益となる見込みでございます。

以 上